

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市沼垂西3丁目
電話(243)0141
21年3月1日

重税反対全国統一行動 新潟県中央集会

3月11日(木) りゅうとぴあ

※ 午前9時30分開会 ※

デモ行進 9時50分出発予定
マスクを着用して下さい。

足が不自由な方用にバスを運行します
デモ行進出発後、りゅうとぴあを出発、税務署
まで行きます。10時15分発予定。

に い が た 民 商

① 申告書提出は対面受付ではなく収受箱へ提出

② 提出の際は会場配布するファイルに入れて提出

申告書類と受付票・申告書控(いずれか1つ・収受印を押印して欲しい方しか入れないこと)をりゅうとぴあで配布するクリアファイルに入れて提出します。収受印が押印された受付票・控は民商事務所に返却されます。その後支部を通じて本人返却となります。

☆注意事項

* 収受印が押印された受付票・申告書控の紛失を防ぐために、参加者を特定しなければいけません。支部で準備するバスに乗車するなど、必ず集会場から参加するようにして下さい。税務署に直行することはくれぐれも遠慮して下さい。

* 提出する申告書に誤りがある

と、後日税務署から問い合わせが行くことになりかねません。各支部での作成会で申告書を完成させるようにしましょう。

* 市役所申告の方は例年通りとなります。

※ 法務局への駐車はくれぐれもお止め下さい。



日程

- ・ 3月1日 第1回理事会
- ・ 3月11日 重税反対全国統一行動
- ・ 3月19・22日 就学援助学習会

消費税・インボイスに怒り沸騰 班会参加者が入会！大形支部！

大形支部の本所・一日市班は6名の参加で申告書作成班会を開催しました。

冒頭、自主計算資料を読み合う中で消費税のことが話題に。「今の状況で減税しないなんておかしい」「インボイスが導入されたら一人親方は仕事ができない」など怒りの声が続出。インボイスを廃止に追い込むためにも署名を大きく集めることを確認しました。また3・13集会の話題では今まで郵送で提出していた会員が、みんなと一緒に参加することになりました。

申告書の作成は大判の申告書を見ながらみんなで作成。班会に参加した自動車関係の業者が「日々の記帳も覚えたい」と入会する嬉しい出来事も起こる班会となりました。



石山支部・猿ヶ馬場班

班会でインボイスやマイナンバーに 対する不安などについて交流

2月17日、石山支部・猿ヶ馬場班で申告書作成班会が開催され5名が参加しました。

猿ヶ馬場班では毎年、新年会を兼ねての申告書作成会を開催してきましたが、今年はコロナ対策として新年会を行わず申告書作成後に3・13集会当日の注意点、インボイス、税務調査について話し合いました。

消費税・インボイスについて班長の稲村四郎治さんは「税率の引き下げやインボイスの廃止を実現させるには署名が必要」と署名の重要性を強調。また、稲村さんが「マイナンバーカードの申請書が送られてきた」と実物を持ってきたことから「マイナンバーカードは作らないといけないのか?」「申告書に書かなくても大丈夫?」など、話題はマイナンバーにまで及びました。

今年は短時間での開催でしたが様々な話題が出た班会となりました。

「できるだけ多くの業者を対象に支給したい」

新潟県へ要請行動

2月12日に新潟県商工団体連合会（新商連）は、2020年度第3次補正予算成立を受けて、新潟県へ要請を行いました。県からは産業労働部産業政策課高橋企画主任が対応し、渡部新商連会長、野上新潟民商会長はじめ新潟民商から10名が参加しました。

古町で飲食店を経営している会員は「人件費や家賃の支払いで経営が苦しい。家賃給付などの財政的な対策や賑わいをとりもどす情報の発信をしてほしい」と訴えましました。またラーメン店を営んでいる参加者は「34年間ラーメン店を経営している。席の間隔を空けコロナ対策をしているが、売上は激減。常連客から励まされて何とか営業している。5万でもいいので行政から支援があれば頑張っていける」と話し、駅前でスナックを営んでいる参加者は「毎月大きな赤字です。せめて家賃分だけでも支援して欲しい」など切実な訴えがありました。



県産業政策課・高橋企画主任は「行動の自粛が要請され、打撃を受けている飲食店に支援金を支給することを決めた。できるだけ多くの業者に支給できるように詳細を詰めている。また宿泊業への支援として県民向けの宿泊割引を始める。来週には支援策のパッケージとして発表できると思う。大きく影響を受けていることはよくわかるので、知事会として「持続化給付金」「家賃支援給付金」の再給付を国に強く働きかけている」と話しました。

県からの説明を受け、参加者からは「支援パッケージは60億円規模と聞いている。3次補正での臨時交付金96億円全部を有効に活用してほしい。支援金は業種を絞らず、売り上げ減は最低30%以上として、一人でも多くの業者、苦しい中で踏ん張っている業者に行き渡るよう強くお願いしたい」と要望が出されました。

参加した松本新潟民商副会長は「臨時交付金96億円を多くの県民に活用して欲しい。まだまだ、コロナで苦しんでいる業者が沢山いるので、支援策の発表後に申請方法や内容についても、多くの業者へ伝えたい。少しでも多くの人に支援を受けてもらえるように運動していきたい」と語っています。

就学援助を活用しよう

就学援助制度とは？ 学校教育法などにもとづいて、小・中学校の子どもがいる家庭に学用品費や学校給食費などを市町村が助成する制度です。支給額の引き下げ中止を求めて要望書を提出。

説明会のご案内

3月19日（金）午後6時30分～午後8時

3月23日（火）午後1時30分～午後3時30分

会場：新潟民商会館4階

労働保険事務組合からのお知らせ

中小事業主等または一人親方の
労災保険に「特別加入」している皆さん

もうすぐ労働保険の「年度更新」の時期を迎えます。

来年度の（令和3年度）の「給付基礎日額」の変更を希望する方や、「特別加入」からの脱退を希望する方は、民商事務所までご連絡ください。

近日中にお知らせを郵送でお届けします。